個 人 質 問

議会事務局 処理 欄

令和 6年 2月13日 8時30分 受付 質 問 順 位 第 11番

武豊町議会議長 青木 信哉 殿

武豊町議会議員 櫻井 雅美

- 般質問の通告について

令和6年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項 類問の要旨(具体的にご記入願います)

1.保育と教育 の重点施策と方 向性について

【趣旨説明】

本町においては、2060 年まで人口を 40,000 人維持することを目標に掲げた「武豊町人口ビジョン」およびそれを実現するための5か年の目標や施策を示した第2期「武豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を実施しています。合計特殊出生率の目標は 1.8 に近づけるとありますが、令和元年が 1.36、令和 4 年は 1.38 と、とても目標に近づく気配はありません。戦略では3つの基本目標の基本目標1に「若者や子育て世代に選ばれるまちになる」を掲げています。しかし、そもそもこの目標を達成するための重要業績評価指標(KPI)の設定について大きな課題があります。

内閣府から、政策の有効性を高め、行政への信頼確保に資するため、政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠(エビデンス)に基づくものとすること(EBPM)が有効であると示されていますが、現状の KPI については EBPM がかなり不明瞭な状態です。現状を踏まえ、第3期への課題認識、エビデンスに必要なデータ、それに伴う KPI の設定内容の改善が必要だと感じています。以下、質問します。

【質問事項】

- ① 0~2歳児の保育の需要に対して、来年度から3年間の充足率の想定は。
- ② 保育を希望される障がい児の需要に対して、来年度から3年間の充足 率の想定は。
- ③ 東大高・南保育園の公設公営計画ですが、民営についての考えは。
- ④ 放課後児童クラブの需要に対して、来年度から3年間の充足率の想定 は。
- ⑤ こども教室の設置に対する考えは。
- ⑥ 不登校児童生徒に対する居場所と学習支援に対して、来年度より3年 間の充足率の想定は。
- ⑦ 不適切保育・教育に対する対応は。

2.町民会館の利用について

【趣旨説明】

地方自治法第1条では「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする。」とあり、

第 244 条では普通地方公共団体は、住民の福祉を増進する目的をもつて その利用に供するための施設(これを公の施設という。)を設けるものと する。

- 2 普通地方公共団体は、正当な理由がない限り、住民が公の施設を利用することを拒んではならない。
- 3 普通地方公共団体は、住民が公の施設を利用することについて、不当な差別的取扱いをしてはならない。

とあります。

以下質問します。

【質問事項】

- ① 予約開始時期について、近隣自治体では大ホールの予約時期を前倒し しているが本町が6か月を継続している理由は。
- ② 予約システムが6か月先までしか見ることができない理由は。
- ③ 利用者からの意見は町民会館から教育委員会にどのように報告しているのか。